

※この説明書は、製品とともに保管し、ご使用の際にはよくお読みください。

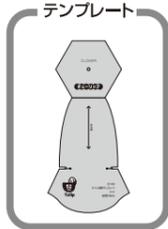
1 作りたい帽子を選び材料を準備する

※布の用尺には実際に使用する大きさの四方に1cmの余尺を設けています。



チューリップハット

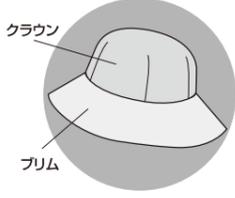
- 表布
 - 裏布
 - 接着芯
- 47×47cm



チューリップバッグ

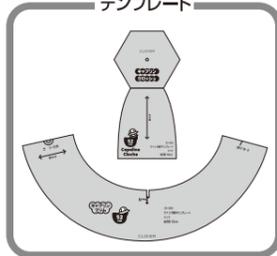


- 持ち手



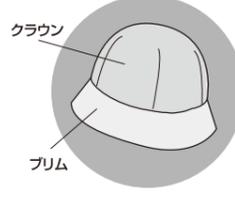
キャプリン

- 表布
 - 裏布
 - 接着芯
- 35×35cm



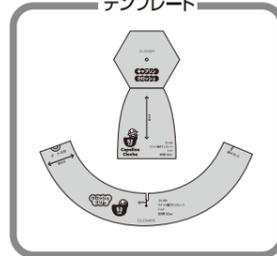
ブリム

- 表布
- 裏布
- 接着芯
- サイズテープ 54cm



クロスシュ

- 表布
 - 裏布
 - 接着芯
- 35×35cm

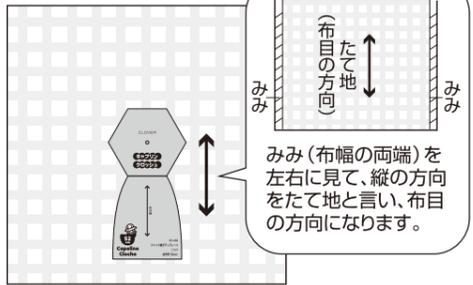


ブリム

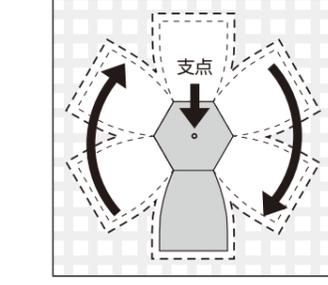
- 表布
- 裏布
- 接着芯
- サイズテープ 54cm

2 布に型が入るか確認する

〈クラウン〉

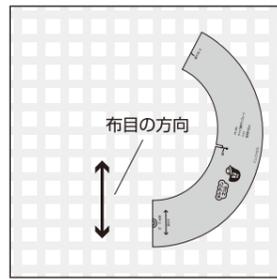


テンプレートの「布目線」と布目の方向を合わせて置く。テンプレートの穴を、裁断した布の中心に合わせ、(次へ→)

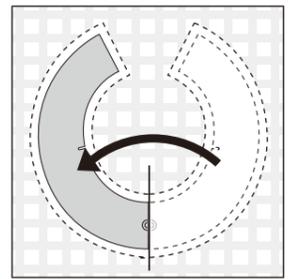


穴を支点にぐるりと一周回す。縫いしろ1cmも見込んで型が収まるか確認する。

〈ブリム〉



テンプレートの「布目線」と布目の方向を合わせて置く。(次へ→)



テンプレートの) (わ) の印を中心にひっくり返し、縫いしろ1cmも見込んで型が収まるか確認する。

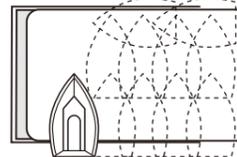
3 表布に接着芯を貼る (リバーシブルにする場合は、裏クラウンにも接着芯を貼ってください。)

表布の裏面と接着芯の接着面を合わせ、上から押さえるようにアイロンをあてる。(ドライ・約10秒)

★接着芯に霧吹きをすると、熱が伝わりやすく、接着しやすくなります。



アイロンはすべらずに持ち上げ、すき間をあけないように移動させながらあてる。

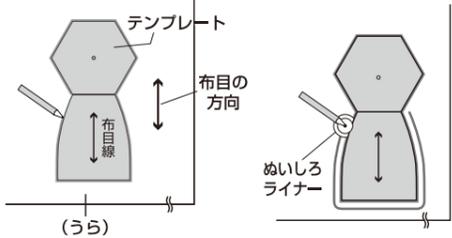


※アイロンの温度は、布地や接着芯の適性温度に準じて設定してください。

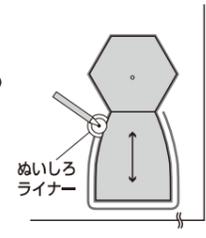
4 帽子を仕立てる

※ --- : 縫う線を表す。 - - - - : 縫い終わった線を表す。 → : 縫う方向を表す。 ← : 返し縫いを表す。 --- : 出来上がり線を表す。 --- : 印つけの線を表す。 (うら) : 裏面を表す。 (おもて) : 表面を表す。

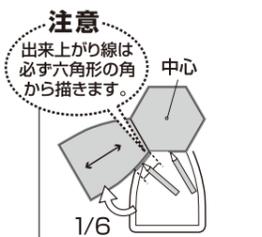
基本のクラウンの作り方



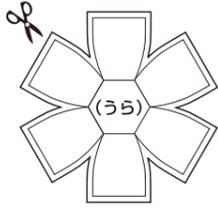
① 表布の裏面に接着芯を貼る。「布目線」と布目の方向を合わせ、布の中心にテンプレートの穴がくるように置く。テンプレートに沿って、出来上がり線を描く。



② 付属の「ぬいしろライナー」を使い縫いしろ線を描く。



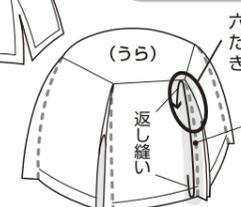
③ 六角形の部分がずれないようにしてテンプレートを1/6回転させ、それぞれ出来上がり線と縫いしろ線を描いていく。
※2, 3回目, 5, 6回目は「布目線」と布目の方向が合いません。



④ 縫いしろ線に沿ってカットする。
縫いしろ線の丸い角は、直線に伸ばしたラインでカットする。

帽子のサイズに関わるので正確に縫う

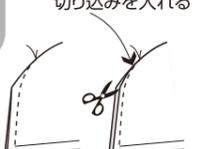
縫いしろ1箇所1mm内側を縫うと、頭回りサイズが2mm小さく、1mm外側を縫うと、2mm大きくなります。(6箇所全でだと1.2cmの差になります。)



⑤ 待針で止め、立体にしてミシンをかける。
この時点でかぶって、サイズを確認しましょう。

豆知識

ぎりぎりまで切り込みを入れる



先の方は片倒し



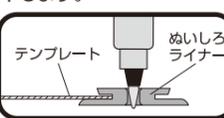
⑥ アイロンで縫いしろを割る。

◎裏クラウンも同様にして作ります。(裏クラウンには接着芯を貼りません。)

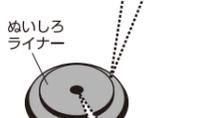
※リバーシブルにする場合は裏クラウンにも接着芯を貼ってください。

縫いしろ線の描き方

テンプレートの縁に付属の「ぬいしろライナー」をセットします。



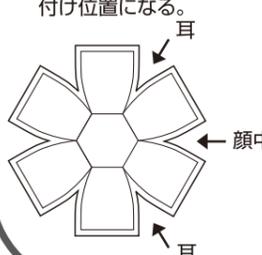
側面の溝にテンプレートをはさみます。



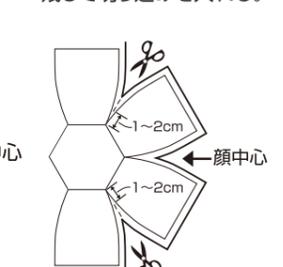
クローバー「水性チャコペン」「布用シャープペンシル」などのペン先を入れ、テンプレートに沿って転がすようにパターンを描きます。

耳付き帽子にする場合

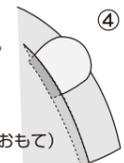
① 6つの角のうち、顔の中心になる部分を決める。顔の中心の両脇が、耳の付け位置になる。



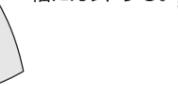
② 耳の付け位置の縫いしろに、六角形の角から1~2cmを残して切り込みを入れる。



③ 好みの大きさ、かたちの耳を作り、縫いしろにはさんで縫う。



④ 耳の付けしろを、裏面から約5mm幅にカットする。

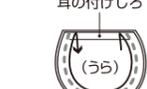


共布で作る耳の作り方

① 布を中表に合わせ、出来上りのサイズに1cmの縫いしろをつけ裁断する。



② 耳の付けしろ以外を出来上がり線で縫う。



③ 耳の付けしろから表に返す。左右対称のものを2個作る。



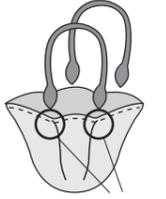


チューリップハットの作り方

ブリムを付けない
デザインなので
手軽に作れます。

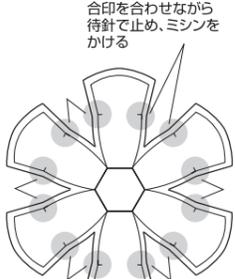
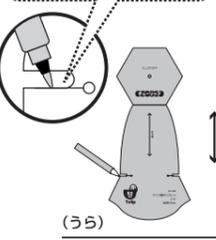


チューリップバッグ
にする場合



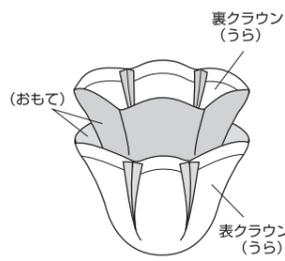
はぎ目に
合わせる
チューリップハットを
逆さにして、好みの
持ち手を付ける。

「チューリップ」テンプレートを使用

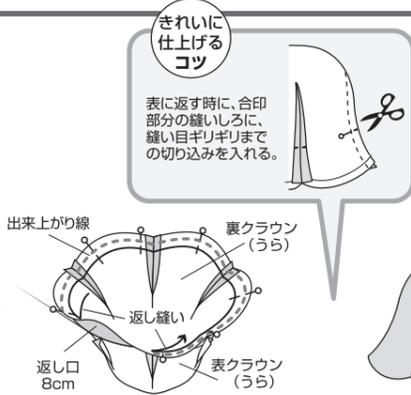


① 表布の裏面に接着芯を貼る。チューリップテンプレートで出来上がり線、縫いしろ線、合印を描く。クラウンを作る。

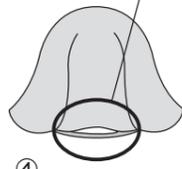
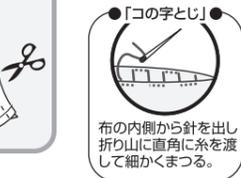
*クラウンの作り方は、説明書表面「基本のクラウンの作り方」参照



② 表クラウンの中に裏クラウンを中表に合わせて入れる。



③ 各はぎ目位置を合わせ、縁回りを待針で止め、返し口を8cm残して出来上がり線で縫い合わせる。



④ 返し口から表に返し、返し口の縫いしろを内側に折り込んで、まつる。

⑤ 縁回りに表からステッチをかける。



キャプリン/クロッシュの作り方

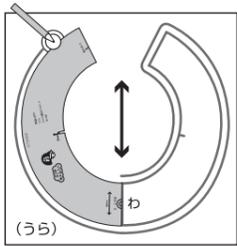
作り方が
選べます

基本のブリムの作り方

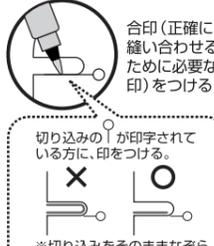
通常の作り方

リバーシブルの作り方

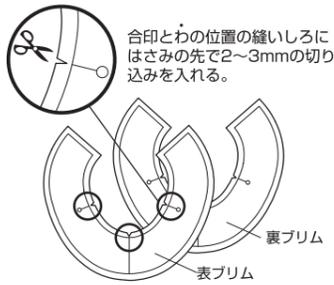
基本のブリムの作り方



① 表布の裏面に接着芯を貼る。ブリムテンプレートを使い、裏面に出来上がり線、縫いしろ線、合印を描く。
② (わ)の印を中心にひっくり返し左右対称につなげて描く。



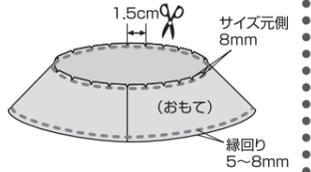
③ 表ブリム、裏ブリム、それぞれ1枚ずつ作る。
*裏ブリムには接着芯を貼りません。



④ 表に返す。サイズ元(頭回り)の布端から8mmの位置にミシンをかけ、縫いしろを約1.5cmの間隔で縫い目ギリギリまでの切り込みを入れる。縁回りに表からステッチをかける。

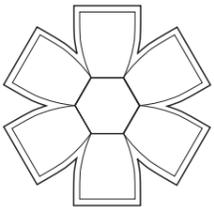


アイロンで縫いしろを表ブリム側(接着芯の貼ってある方)に倒し、縫いしろを5mm幅にカットする。

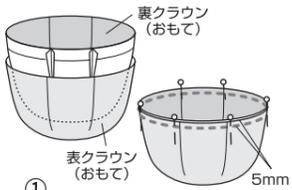


通常(サイズテープを付ける)の作り方

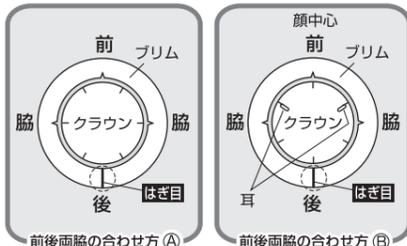
「キャプリン/クロッシュ」テンプレートを使用



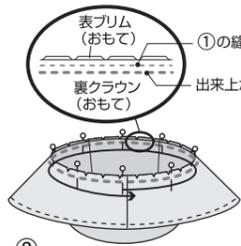
*クラウンの作り方は、説明書表面「基本のクラウンの作り方」参照



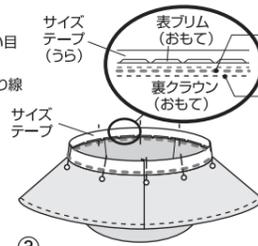
① 表クラウンの中に裏クラウンを外表に合わせて入れる。各はぎ目位置を合わせて、サイズ元(頭回り)を待針で止め、布端から5mmの位置にミシンをかける。



*耳付き帽子の場合はBの合わせ方で作る。



② クラウンとブリムを前後両脇を合わせながら待針で止め、サイズ元全体を出来上がり線で縫う。縫い終わりは縫い始めに2~3cm重ねる。



③ プリムのサイズ元(頭回り)の縫いしろにサイズテープを重ね、出来上がり線に合わせ待針で止める。サイズテープのきわにミシンをかける。
*下記「サイズテープの取り付け方」参照

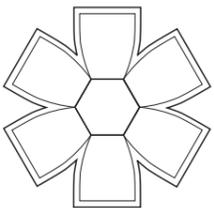


④ サイズテープを内側に折り、クラウン下端に表からステッチをかける。

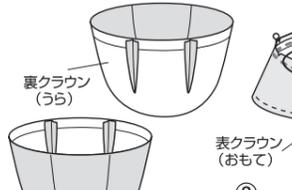
リバーシブルの作り方

*表、裏それぞれのクラウンに接着芯を貼ってください。

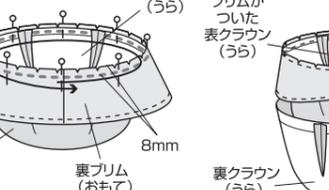
「キャプリン/クロッシュ」テンプレートを使用



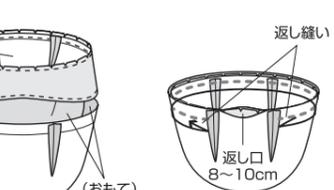
*クラウンの作り方は、説明書表面「基本のクラウンの作り方」参照



① 表布と裏布の裏面に接着芯を貼り、クラウンを作る。



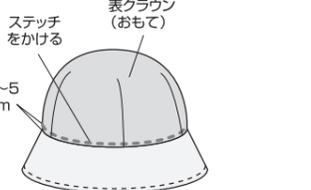
② 表クラウンとブリムを前後両脇を合わせながら待針で止め、サイズ元(頭回り)を布端から8mmの位置で縫い合わせる。
*前後両脇の合わせ方は、上段「前後両脇の合わせ方A」参照



③ 裏クラウンの中に表クラウンをブリムごと中表に合わせて入れる。

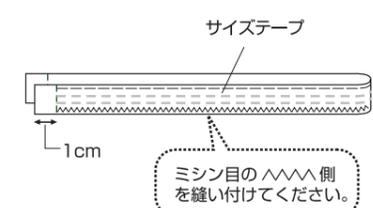


④ 8~10cmの返し口を残してサイズ元全体を出来上がり線で縫う。返し口の両端は必ず返し縫いをする。

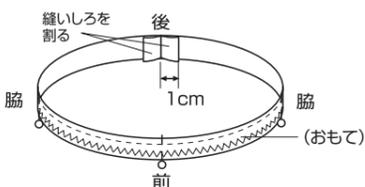


⑤ 返し口から表に返す。返し口の縫いしろを折り、ブリムの縫いしろに待針で止め、まつって閉じる。

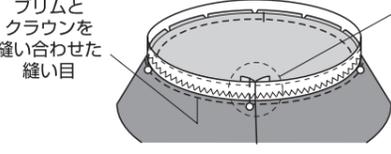
サイズテープの取り付け方



ミシン目の側を縫い付けてください。



① サイズテープはサイズ元寸法(頭回りの出来上がり寸法)+2cmにカットし、1cmの縫いしろで縫い合わせ、輪にする。
輪をかぶってサイズがフィットするか確認をしましょう。
4等分になるように待針を打ち、前後両脇の合印にする。



② サイズ元(頭回り)の縫いしろにサイズテープを重ね、前後両脇の合印を合わせる。
ミシン目のステッチ側の端をクラウンとブリムを縫い合わせた縫い目(出来上がり線)に合わせて待針で止める。



③ 後ろ中心からスタートして、サイズテープのきわをぐるりと一周縫う。縫い終わりは縫い始めに2~3cm重ねて縫う。

